

発生・発見日時			令和 6年 11月21日 9時 30分頃
菊川水系 菊川	左岸	14.4 km付近	
11月も終盤、朝晩は寒くなってきました。でも本日は小春日和の良い天気に恵まれました。			
		菊川14.3km下前田川の水門工事は	
		継続して進められています。	
		工事付近の菊川右岸は工事機械が稼働	
		して、土手も無機質で味気ない状態。	
		早く工事が終了されることを願います。	
		右岸はきれいに除草されています。	
		この付近は住宅街となっていて、土手を	
		散歩やランニングをする人も多いです。	
		川を愛でる人も多く、整備は重要。	
		四季を通じていろいろな野鳥を観察することが	
		できます。	
本日、確認した鳥は アオサギ、カルガモ、オオバンの水鳥、セグロセキレイ、モズ			
発生・発見日時			令和 6年 11月21日 9時 30分頃
菊川水系 菊川	左岸	11～12 km付近	
日差しは暖かく、散歩には良い天気です。川の流れも穏やかです。			
		土手の草は刈り込まれていて土手から	
		川面がよく観察できます。	
		大雨が無かったことで、川に大きなゴミ	
		もなく、水も澄んでいる。	
		平日で ランニングする人は少ないが	
菊川土手のランニング環境を整備して、コースとしてもっとPRしてもいいと感じた。			

住宅地の間を流れる川でも 自然は豊かで様々な生き物が観察できます。



河原には狸の親子の足跡がありました。



身近なところで面白い自然観察ができます。水辺には興味深い学習のチャンスがあります。

発生・発見日時 令和 6年 11月21日 10時 15分頃
菊川水系 菊川 左岸 7.2 km付近

菊川市の芝生広場は管理がよく行き届いていて、休日は多くの人を楽しんでいるようです。



河原の土手も草刈りが実施されています。

土手のロードでは、自転車で活動している

人たち（2組）とすれ違いました。

菊川流域を全走破できるサイクリングロード
の整備も面白いと考えられます。

河川土手の草刈りは、適正に実施されているようです。土手から菊川がゆったりと流れて



いる様子が良く見えます。

川にゴミなどが気になることもありません。



読めるように修繕いたしました。

7.2 km付近、道路から土手に上がる取付け通路の看板 赤文字が消えかかっています。

発生・発見日時 令和 6年 11月21日 10時 45分頃

菊川水系 菊川 左岸 5.5 km付近

大石地区水管橋周辺で堤防維持管理作業が実施されていましたが、今回見に行くと護岸整備となり、大掛かりな工事に変わっていました。



1カ月前

地元の方々には工事について適正に広報されていたのですが、びっくりです。

ここは野鳥の楽園でした。 環境が守られるように見守っていきたいと思います。



ここで観察されたのは アオサギ、チュウサギ、イソシギ、カワウ そしてカワセミです。

発生・発見日時 令和 6年 11月21日 11時 10分頃

菊川水系 牛淵川 左岸 4.9 km付近

鷹匠橋左岸から河川敷に下りて川を観察しました。



小春日和の、穏やかな日差しの中でチュウサギが小魚をねらっています。

菊川との合流点から5kmほどの地点であり

菊川および小笠高橋川からも魚類が遡上してくると考えられ、魚影は多い。



悠然とたたずむ50cmほどのコイ

牛淵川は横地（10Km）から下流は防災の観点から護岸が人工的で、流れも単調なため
生き物の多様性が乏しい感は否めない。

発生・発見日時 令和 6年 11月21日 11時 30分頃

菊川水系牛淵川 右岸 9.5 km付近

三沢橋右岸から河川敷に下りて川を観察しました。

このあたりから下流域は防災の観点から護岸が人工的な造りとなっています。



川は澄んでいて、穏やかにながれています。

この付近の牛淵川は直線的で水路といった

イメージで生き物が見当たりません。

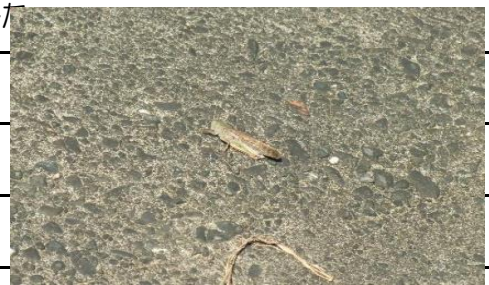
ゴミはありませんが、生き物が観察されない

と面白くありません。



川岸の草むらにはトノサマバッタがたくさん

いました



牛淵川が かつてとても汚れていた川といわれたこと、 氾濫する危険があることなど

子供たちに身近な川の環境についても関心を持ってもらいたいと思います。

発生・発見日時 令和 6年 11月21日 11時 50分頃

菊川水系牛淵川	右岸	11.8 km付近
---------	----	-----------

牛淵川の12km付近から上流は豊かな自然環境が残っています。

11月になっても多くの生き物が観察できるでしょうか。川の流れは今日も澄んでいます。



川の環境は変わっていません。

生き物が隠れることのできる 川の形態

川底の状況、植物の生育などが整う。

水温（気温）が低くなっているため、生き

物の活性は低くなっているようです。



それでも、よく観察すると

小さな小魚が群れています。

このような自然環境が守られるように活動をしたいと思います。

[illegible]